

このコースについて

ここでは、対象となる受講者、推奨される前提条件、コースの目的を含め、コースの簡単な説明をおこないます。

コースの説明

このコースでは、管理者に、Windows 10 のデスクトップ、デバイス、およびアプリケーションをエンタープライズ環境で展開し、管理するために必要な知識とスキルを提供します。受講者は、大規模な組織で、Windows 10 の展開を計画して、実装する方法を習得します。また、展開後に Windows 10 のインストールを管理する方法も習得します。これにより、グループ ポリシー、リモート アクセス、およびデバイス登録に関連するテクノロジーを使用して、保護された ID とデータ アクセスを実現することができます。さまざまなデバイスとデータ管理のソリューションをサポートするために、Azure Active Directory (Azure AD)、Microsoft Intune、および Azure Rights Management が導入されます。これらのサービスは、Enterprise Mobility Suite の一部で、ID とアクセスの管理、クラウド ベースのデバイス、アプリケーション、および更新の管理を提供します。さらに、Enterprise Mobility Suite は、クラウドと企業ネットワーク内の場所の両方に格納された情報へのより安全なデータ アクセスを提供します。

対象となる受講者

このコースは、Windows 10 デスクトップとアプリケーションの展開を専門とすること、および中規模～大規模なエンタープライズ組織のためのクラウド ベースのアプリケーションとデータ サービスの環境を管理することに興味のある IT プロを対象としています。このような IT プロは、通常、インターネットやクラウド サービスへの管理されたアクセスが可能な Windows Server ドメイン ベースの環境として構成されたネットワークを担当しています。このコースでは、Microsoft 試験「70-697: Windows デバイスの構成」の合格を目指す受講者にスキルを提供することも意図しています。

受講者の前提条件

受講者は、IT 分野で少なくとも 2 年間の経験を持ち、次の技術的な知識を備えている必要があります。

- TCP/IP、ユーザー データグラム プロトコル (UDP)、ドメイン ネーム システム (DNS) などのネットワークの基礎
- Active Directory ドメイン サービス (AD DS) の原則
- Windows Server 2012 R2 の基礎
- Windows クライアント オペレーティング システムの要点、例えば、Windows 7、Windows 8.1、Windows 10 の実務知識など

コースの目的

このコースにより、次のことを習得できます。

- エンタープライズ環境でのデスクトップとデバイスの管理の問題と解決策を説明することができます。
- Windows 10 Enterprise オペレーティング システムをデスクトップに展開することができます。
- ユーザー プロファイルとユーザー状態の仮想化を管理することができます。
- グループ ポリシーによるデスクトップとアプリケーション設定を管理することができます。
- Windows 10 のサインインと ID を管理することができます。
- Windows ベースのデバイスのデータ アクセスを管理することができます。
- リモート アクセス ソリューションを管理することができます。
- エンタープライズ モビリティ ソリューションによる Windows 10 デバイスの管理をおこなうことができます。
- Microsoft Intune によるデスクトップとモバイル クライアントの管理をおこなうことができます。
- Microsoft Intune による更新プログラムと Endpoint Protection の管理をおこなうことができます。
- Microsoft Intune によるアプリケーションとリソースへのアクセスを管理することができます。
- クライアント Hyper-V の構成と管理をおこなうことができます。

コースの概要

このコースは、次の章から構成されます。

第 1 章: エンタープライズ環境でのデスクトップとデバイスの管理

エンタープライズでのデスクトップとデバイス管理に関する現在の動向と情報を説明します。

第 2 章: Windows 10 エンタープライズ デスクトップの展開

Windows アセスメント & デプロイメント キット (ADK) ツールを使用して展開を準備する方法、および Microsoft Deployment Toolkit (MDT) を使用して Windows オペレーティング システムをインストールする方法を説明します。

第 3 章: ユーザー プロファイルとユーザー状態の仮想化の管理

ユーザー プロファイルとユーザー状態の仮想化を管理する方法を説明します。

第 4 章: グループ ポリシーによるデスクトップとアプリケーション設定の管理

グループ ポリシーに関する概念と、それを実装するための方法を説明します。

第 5 章: Windows 10 のサインインと ID の管理

大規模な組織でのサインインと ID の概念に関する現在の動向と情報を説明します。

第 6 章: Windows ベースのデバイスによるデータ アクセスの管理

ドメイン アカウントを使用してドメイン メンバーではないデバイスのリソースへのアクセスを制御する方法と、デバイス登録、ワーク フォルダー、およびクラウド ベースの記憶域のソリューションを構成して使用する方法を説明します。

第 7 章: リモート アクセス ソリューションの管理

さまざまなリモート アクセス ソリューションと、それらを Windows 10 を実行するコンピューターと同期させる方法を説明します。

第 8 章 : エンタープライズ モビリティ ソリューションによる Windows 10 デバイスの管理

Microsoft によるエンタープライズ モビリティの実装を説明します。

第 9 章 : Microsoft Intune によるデスクトップとモバイル クライアントの管理

Intune クライアント ソフトウェアを管理対象のコンピューターにインストールすることで、Intune が提供する機能を使用する方法を説明します。

第 10 章 : Microsoft Intune による更新プログラムと Endpoint Protection の管理

Intune を使用して、ソフトウェアの更新プログラムと Endpoint Protection を構成して、管理する方法を説明します。

第 11 章 : Microsoft Intune によるアプリケーションおよびリソースへのアクセス

Intune でアプリケーションを管理する方法と、組織のリソースとデータへのアクセスを保護する方法を説明します。

第 12 章 : クライアント Hyper-V の構成と管理

Windows 10 で、クライアント Hyper-V を使用する方法を説明します。

認定情報

ここでは、試験とコースの対応や認定リソースなどの認定情報を説明します。

試験/コースの対応

このコースは、Microsoft 試験「70-697 Windows デバイスの構成」の対象分野に直接対応します。試験の対象には、オンラインでアクセス可能です。<https://www.microsoft.com/en-us/learning/exam-70-697.aspx> の Skills measured を参照してください。

次の表で、この試験の準備を支援する参考情報を示します。この表は、コースの概要のどこで試験の対象がカバーされるかを示します。



注 : このコースは、特に試験のサポートのために設計されてはいません。テクノロジーの実際の実装を可能にする、より広範な知識とスキルの提供を目指しています。このコースには、試験で直接カバーされない内容が含まれます。



注 : この試験/コースの対応表は、発行時点では正確です。ただし、いつでも変更される可能性があります。Microsoft では、ここに記載されたバージョンとオンラインで利用可能なバージョンの不一致について全く責任を負いません。変更通知はおこないません。

「70-697 : Windows デバイスの構成」の試験対象分野		コースの内容		
		章	レッスン	演習
1. ID の管理				
Windows ストアとクラウドアプリのサポート	<ul style="list-style-type: none">Microsoft Office 365 と Windows ストア アプリによるソフトウェアのインストールと管理Microsoft Intune によるアプリのサイドロードオンラインおよびオフライン イメージへのアプリのサイドロードMicrosoft Intune によるアプリのディープリंकパーソナル設定を含む Microsoft アカウントの統合	4	1-2	A、B
		12	1-2	A、B
認証と承認のサポート	次のことに関する問題の特定と解決 <ul style="list-style-type: none">証明書、Microsoft Passport、仮想スマート カード、ピクチャ パスワード、生体認証を含めた多要素認証ワークグループ対ドメイン、ホームグループセキュリティで保護されたチャネル、アカウントポリシー、資格情報のキャッシュおよび資格情報マネージャーを含めたコンピューターとユーザーの認証ローカル アカウント対 Microsoft アカウントワークスペース参加Windows Hello の構成	4	1-2	A、B
		6	1-3	A、B
2. デスクトップとデバイスの展開の計画				
ユーザー データの移行と構成	<ul style="list-style-type: none">ユーザー プロファイルの移行フォルダーの場所の構成プロファイル バージョン、ローカル、移動、および必須プロファイルを含むプロファイルの構成	3	1-4	A、B
Hyper-V の構成	<ul style="list-style-type: none">統合サービスを含めた仮想マシンの作成と構成チェックポイントの作成と管理仮想スイッチの作成と構成仮想ディスクの作成と構成仮想マシンの記憶域の移動	12	1-4	A
モビリティ オプションの構成	<ul style="list-style-type: none">オフライン ファイル ポリシーの構成電源ポリシーの構成Windows To Go の構成同期オプションの構成Wi-Fi Direct、ファイル、powercfg、および同期センターの構成			
モバイル デバイスのセキュリティの構成	<ul style="list-style-type: none">BitLocker の構成スタートアップ キー記憶域の構成			

「70-697 : Windows デバイスの構成」の試験対象分野		コースの内容		
		章	レッスン	演習
3. Microsoft Intune デバイス管理ソリューションの計画と実装				
モバイル デバイスのサポート	<ul style="list-style-type: none">セキュリティ ポリシー、リモート アクセス、およびリモート ワイプを含めたモバイル デバイス ポリシーのサポートワーク フォルダーと同期センターを含めたモバイル アクセスとデータ同期のサポートブロードバンド テザリングと従量制課金ネットワークを含めたブロードバンド接続のサポートWindows Phone、iOS、Android を含めた Microsoft Intune によるモバイル デバイス管理のサポート	9	1-2	A、B
Windows Intune によるソフトウェア更新プログラムの展開	<ul style="list-style-type: none">レポートとコンソール内の監視機能による必要な更新の特定更新プログラムの承認または拒否自動承認の設定の構成更新プログラムのインストール期限の構成Microsoft 以外の更新プログラムの展開	10	1-2	A
Microsoft Intune によるデバイスの管理	<ul style="list-style-type: none">ユーザー アカウントのプロビジョニングデバイスの登録すべての管理対象でデバイスの表示と管理Intune サブスクリプションの構成Intune コネクタ サイト システムの役割の構成ユーザーとコンピューター グループの管理監視とアラートの構成ポリシーの管理リモート コンピューターの管理	8	1-4	A
		9	1-3	A、B
4. ネットワークの構成				
IP 設定の構成	<ul style="list-style-type: none">名前解決の構成ネットワークへの接続ネットワークの場所の構成			
ネットワーク設定の構成	<ul style="list-style-type: none">ワイヤレス ネットワークへの接続有線ワイヤレス ネットワークの管理ネットワーク アダプターの構成位置自動認識印刷の構成			
ネットワーク セキュリティの構成と保守	<ul style="list-style-type: none">Windows ファイアウォールの構成Windows ファイアウォールとセキュリティの詳細の構成接続セキュリティの規則 (IPsec) の構成認証済み例外の構成ネットワーク探索の構成			

「70-697 : Windows デバイスの構成」の試験対象分野		コースの内容		
		章	レッスン	演習
5. 記憶域の構成				
データ記憶域のサポート	次のことに関する問題の特定と解決 <ul style="list-style-type: none"> 設定のキャッシュを含めた分散ファイル システム (DFS) クライアント 容量とフォールト トレランスを含めた記憶域機能 OneDrive 	6	1-4	A、B
データのセキュリティのサポート	次のことに関する問題の特定と解決 <ul style="list-style-type: none"> 共有、NTFS、ダイナミック アクセス制御 (DAC) を含めたアクセス許可 データ回復エージェントを含めた暗号化ファイル システム (EFS) リムーバブル メディアへのアクセス データ回復エージェントと Microsoft BitLocker Administration and Monitoring (MBAM) を含めた BitLocker と BitLocker To Go 			
6. データ アクセスと保護の管理				
共有リソースの構成	<ul style="list-style-type: none"> 共有フォルダーのアクセス許可の構成 ホームグループ設定の構成 ライブラリの構成 共有プリンターの構成 OneDrive の構成 			
ファイルとフォルダーへのアクセスの構成	<ul style="list-style-type: none"> EFS によるファイルとフォルダーの暗号化 NTFS アクセス許可の構成 ディスク クォータの構成 ファイルへのアクセスの監査の構成 認証と承認の構成 			
7. リモート アクセスの管理				
リモート接続の構成	<ul style="list-style-type: none"> リモート認証の構成 リモート デスクトップ設定の構成 仮想プライベート ネットワーク (VPN) 接続と認証の構成 VPN 再接続の有効化 ブロードバンド テザリングの構成 	7	1-3	A
モビリティ オプションの構成	<ul style="list-style-type: none"> オフライン ファイル ポリシーの構成 電源ポリシーの構成 Windows To Go の構成 同期オプションの構成 Wi-Fi Direct の構成 			

「70-697 : Windows デバイスの構成」の試験対象分野		コースの内容		
		章	レッスン	演習
8. アプリの管理				
Azure RemoteApp の展開と管理	<ul style="list-style-type: none">RemoteApp とデスクトップ接続設定の構成署名済みパッケージに対するグループ ポリシー オブジェクト (GPO) の構成Azure RemoteApp とデスクトップ接続のフィード への受信登録Azure RemoteApp 構成のエクスポートとインポートiOS と Android のサポートAzure RemoteApp 配布のためのリモート デスク トップ Web アクセスの構成	7	4	B
デスクトップ ア プリのサポート	サポートの検討事項には次を含む <ul style="list-style-type: none">shim と互換性データベースを含めた Application Compatibility Toolkit (ACT) によるデスクトップ アプリの互換性Hyper-V、Azure RemoteApp、および Microsoft Application Virtualization (App-V) によるデスク トップ アプリケーションの共存User Experience Virtualization (UE-V) のインストールと構成Intune によるデスクトップ アプリの展開	5	1-3	A、B
		12	1-3	A、B
9. 更新プログラムと回復の管理				
システム回復の 構成	<ul style="list-style-type: none">回復ドライブの構成システム復元の構成最新の情報に更新またはリサイクルの実行ドライバーのロールバックの実行復元ポイントの構成			
ファイルの回復 の構成	<ul style="list-style-type: none">以前のバージョンのファイルとフォルダーの復元ファイル履歴の構成OneDrive によるファイルの回復			
更新プログラムの 構成と管理	<ul style="list-style-type: none">更新設定の構成Windows Update ポリシーの構成更新履歴の管理更新プログラムのロールバックWindows ストア アプリの更新			

認定リソース



注: このコースに参加することで、関連する認定試験の合格の準備が完全に整う訳ではありません。このコースを取ることは、認定試験の合格を保証するものではありません。さらなる学習が必要です。

このコースに参加することに加えて、次の前提条件も満たす必要があります。

- Windows デスクトップ管理、保守およびトラブルシューティングの経験
- Windows ネットワーク テクノロジーについての基本的な経験と理解
- AD DS および Microsoft Intune についての入門レベルの知識
- このハンドブックの内容以外の追加の学習

受験者のプロフィールと試験の前提条件をよく理解し、認定試験を受ける前に十分に準備を整える必要があります。この試験の完全な受験者のプロフィールは、www.microsoft.com/en-us/learning/exam-70-697.aspx の Who should take this exam で見るすることができます。

この試験の準備をするために利用できる実践テストなどの追加の学習と準備のリソースがある場合があります。それらの詳細は、www.microsoft.com/en-us/learning/exam-70-697.aspx の Preparation options で見るすることができます。

また、Microsoft Virtual Academy (<http://www.microsoftvirtualacademy.com>) を閲覧して、試験の準備やキャリア開発の支援に利用できる、追加の学習リソースやオンライン コースがないかを確認する必要があります。

コースの教材

コースには、次の教材が含まれています。

- **コース用ハンドブック**：重要な技術情報が書かれており、教室での学習経験に最適な授業用ガイドブックです。
印刷されたコース用ハンドブック、または Arvato SkillPipe Reader でデジタル コースウェア教材を使用することができます。Microsoft 認定講師が具体的な詳細を説明しますが、両方の教材に次のものが含まれています。
 - **レッスン**：学習目標にあわせて指導し、教室での学習経験を成功させるための重要なポイントを提供します。
 - **演習**：実践的なプラットフォームを提供し、各章で学んだ知識やスキルを実際に適用します。
 - **復習とまとめ**：実務的な参考資料を充実させ、知識とスキルを定着させます。
 - **演習の解答のヒント**：手順に沿った演習のソリューション ガイダンスを提供します。



コースの付属コンテンツのサイト (<http://www.microsoft.com/learning/companionmoc>)：

コース ハンドブックを補完するオンライン リソースを使用した検索可能な参照しやすいコンテンツです。

- **章**：各レッスンの質問と解答、詳細なデモの手順、追加の閲覧リンクなどの付属コンテンツが含まれます。また、演習の復習の質問と解答や章の復習とまとめも含まれており、そこでは、復習問題と解答、ベスト プラクティス、一般的な問題とトラブルシューティングのヒントと解答、および実際の問題とシナリオとその解答などが示されます。
- **リソース**：TechNet、MSDN、Microsoft Press 上の最新のプレミアム コンテンツにアクセスするための追加リソースがわかりやすく分類されています。
- **コースの評価**：コースの最後にオンライン評価をおこない、コース、施設、講師に対するご意見をお聞かせください。
 - コースに関するご意見は、support@mscourseware.com まで電子メールでお送りください。Microsoft 認定資格プログラムについてのご質問は、mcphep@microsoft.com まで電子メールでお送りください。

仮想マシン環境

ここは、教室の環境についての情報を示します。

仮想マシンの構成

このコースでは、Hyper-V で構築された仮想マシンを使用して、演習をおこないます。

次の表に、このコースで使用する仮想マシンの役割を示します。

仮想マシン	役割
23697-2B-LON-DC1	adatum.com ドメインのドメイン コントローラーで、Windows Server 2012 R2 を実行し、AD DS、動的ホスト構成プロトコル (DHCP)、DNS、および Active Directory 証明書サービス (AD CS) などのコア ネットワーク サービスで構成される
23697-2B-LON-SVR1	Windows Server 2012 R2 を実行し、更新プログラムを提供するために構成されたメンバー サーバー
23697-2B-LON-SVR2	Windows Server 2012 R2 を実行し、Active Directory フェデレーション サービス (AD FS) などの ID サービスを提供するために構成されたメンバー サーバー
23697-2B-LON-RTR	Windows Server 2012 R2 を実行し、リモート デスクトップ サービス、DirectAccess、および VPN を実現するために構成されたメンバー サーバー
23697-2B-INET1	Windows Server 2012 R2 を実行し、インターネットのための DNS で構成されたメンバー サーバー
23697-2B-LON-CL1	Windows 10 Enterprise (ドメイン メンバー) と Office 2013 を実行するクライアント コンピューター
23697-2B-LON-CL2	Windows 10 Enterprise (ドメイン メンバー) を実行するクライアント コンピューター
23697-2B-LON-CL3	Windows 7 (ドメイン メンバー) を実行するクライアント コンピューター
23697-2B-LON-CL4	Windows 10 Enterprise (ワークグループ) を実行するクライアント コンピューター
23697-2B-LON-CL5	オペレーティング システムがインストールされていないが、Windows 10 Enterprise のクライアント ISO にリンクされている
23697-2B-LON-CL6	Windows 10 Enterprise (ワークグループ) を実行するクライアント コンピューター VHD からブートのシナリオで使用

ソフトウェアの構成

各仮想マシンに、次のソフトウェアがインストールされます。

- Windows Server 2012 R2
- Windows 10 Enterprise
- Office 2013

追加の要件

- 受講者と講師の両方に Microsoft アカウントが必要です。
- Microsoft Intune、Azure AD Premium、および Azure Rights Management などのエンタープライズ モビリティ サービスにアクセスするために、インターネット アクセスが必要です。
- 演習の作業の中には、Azure Pass が必要なものがあります。

コース ファイル

このコースの演習用で使用するファイルは、受講者用コンピューターにあります。

教室のセットアップ

教室のコンピューターには、仮想マシンがすべて同じ方法で構成されています。

これらの仮想マシンには、ローカルのオンプレミス教室で、または Microsoft Labs Online 経由でアクセスすることができます。

- **オンプレミス教室**：ローカル マシンで作業している場合、各演習の終了時に、仮想マシンをスナップショットに戻す必要があります。演習には、この手順が含まれています。
- **Microsoft Labs Online**：ホストされた環境で作業している場合、受講者のマニュアルの構成や演習の手順にバリエーションがある場合があります。すべての差分は、ホストされている演習プラットフォームの「Lab Notes」ドキュメントに記載されています。

特定の演習環境の詳細については、講師が説明します。

コースのハードウェア レベル

Microsoft Learning では、受講者に十分な学習経験を提供できるように、オフィシャル Microsoft Learning プロダクト コースウェアを実施する Microsoft 認定ラーニング ソリューション パートナー (CPLS) のすべての教室で、講師用コンピューターと受講者用コンピューターに最低限必要な機器構成を準備することを求めています。構成の要件には、次のものが含まれます。

ハードウェア レベル 7

- 64 ビット Intel Virtualization Technology (Intel VT) または AMD Virtualization (AMD-V) プロセッサ (2.8 GHz デュアル コア以上を推奨)
- デュアル 500 GB ハード ディスク 7200 RPM SATA、ドライブ C および D のラベル付き
- 16 GB 以上の RAM
- DVD ドライブ、デュアル層を推奨
- ネットワーク アダプター
- サウンド カードとアンプ内蔵スピーカー
- デュアル SVGA モニター、17 インチ以上、1440 × 900 以上の解像度が必要

上記に加え、講師用コンピューターを、SVGA 1024 x 768 ピクセル、16 ビット カラーをサポートするプロジェクターに接続する必要があります。

